

寄せられたご意見と市の考え方

(下松市障害者総合計画(案)についてのパブリックコメント)

●提出された意見合計 9件(2人)

※ 提出していただいたご意見は、趣旨を変えない範囲で文言等の調整しているものがあります。

番号	頁	意見	市の考え方
1	1 ・ 2 ・ 4	○下松市障害者計画(下松市新障害者プラン)の併記について 1、2、4ページ「下松市障害者計画」と表記されているところに(下松市新障害者プラン)を併記しておいたほうが、今までとのつながり流れが見えるのではないかと思います。	ご指摘のとおり、1ページの「第三次下松市障害者計画」につきましては、「第三次下松市新障害者プラン」のことですので併記いたします。 なお、2、4ページにつきましては、「第四次下松市障害者計画」のことですので、原案のとおりとします。
2	2 ・ 4	○障害者活躍推進計画(令和2年度～令和6年度)の追加について 2、4ページの計画の位置づけや計画の期間の図に、「障害者活躍推進計画」も入れておく必要があるのではないかと思います。	ご意見を踏まえ、追記いたします。
3	3	○法律の説明について 3ページに「障害者雇用促進法」(令和元年6月改正)の説明も入れておいたほうが良いと思います。	3ページの法律の説明につきましては、計画の根拠となる法律の条文の記載になりますので、原案のとおりとします。
4	24	○保健・医療の充実の現状と課題について ひきこもりなど、出たいのに出られないなら少しずつ「社会復帰」を目指しても良いと思いますが、「社会」に居場所がなく、ひきこもりが生活スタイルな人には家で出来る仕事もあれば良いのではないのでしょうか。	ひきこもり支援につきましては、ひきこもり状態にある方の状況に応じた社会参加に向けた支援が重要です。 ご提出いただきましたご意見につきましては、社会復帰の第一歩となると考えますので、今後のひきこもり支援の参考とさせていただきます。

5	27	<p>○就労の支援と雇用の促進について</p> <p>絶対外に出て会社組織に入り込んで働くことだけが就労であると不自由な人がいると思います。</p> <p>体調に波がある人、常に病気である人など、通勤できない人は働けず収入を得ることができません。</p> <p>会社に行かなくても収入を得られる仕事を、個人の工夫で作るには限界があるので、みんなで作っていく取り組みがあっても良いのではないのでしょうか。</p> <p>これからは障害がある人もない人も、年老いても収入のために働かなくてはいけない時代です。外に出なくても手が動かせるなら家で出来ることもあります。</p> <p>働こうと思っている人に、もっと機会があれば良いと思います。</p> <p>【追記】</p> <p>在宅で働く場合、多くはIT関係の仕事に限定されます。それが苦手な場合、道は閉ざされます。外で働く体力がないから在宅でできる例えばオンラインショップ起業なども、HTML編集などが苦手な場合は大変な部分が大半を占め、物事は進展しないどころか続けられません。しかも体調悪いとなおさらです。自分のペースで仕事をするにはかなりのサポートが必要だと感じます。</p> <p>最近は自力で起業もできると言われますが、可能性はあるとは思いますが、やっていけるかはまた別の問題だということも考えてほしいです。</p>	<p>計画（案）では、働く意欲のある障害者がその能力や適性に応じていきいきと働き、自立した生活を送ることができるよう、就労先の確保に努めるとともに、関係機関と連携し、雇用促進を支援することとしておりますので、原案のとおりとします。</p> <p>ご提出いただきましたご意見につきましては、今後の障害者の就労支援の参考とさせていただきます。</p>
---	----	--	---

6	37	<p>○学校施設・教育設備等の充実について</p> <p>障害のある人と接しないと理解もすすまないの、隔離することなく、手助けがあれば他の児童と同じ学校生活が送れるようにサポート面でも取り組んでいただきたい。</p>	<p>障害のある児童及び生徒が障害のない児童及び生徒と同じ学校生活を送れるようサポートする必要があり、計画（案）の主な事業展開においてサポートに取り組んでいくこととしていることから、原案のとおりとします。</p>
7	56	<p>○奉仕員養成講座の開催について</p> <p>昨年、手話通訳の養成講座が秋に山口市で開講されるのを広報で見えて参加を考えました。</p> <p>ただ、場所がとても不便な場所で、車を運転しない身では都合がつかず断念しました。</p> <p>コロナで中止されたのかもしれませんが、身近な場所での講座は開催してほしい。学ぶ機会も増やしてほしい。</p> <p>たとえ学ぶ人が集まらないからとやめるのではなく、集めるためにもやってほしい。</p>	<p>ご意見いただきました、身近な場所での講座の開催や学ぶ機会を増やすことは大切であると認識しています。</p> <p>計画（案）につきましては、主な事業展開として「奉仕員養成講座の開催」を掲げていることから、原案のとおりとします。</p> <p>なお、令和2年度の手話奉仕員養成講座につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、やむを得ず中止いたしました。何卒ご理解いただきますようお願いいたします。</p>
8	57	<p>○地域力を活かした支え合いの推進について</p> <p>「あいサポート運動」のことを知りませんでした。もっとポスターなどを目につくようにした方が良いと思います。</p>	<p>ご意見を踏まえ、主な事業展開にポスター掲示等の具体的な取組を追記します。</p>
9	—	<p>○全般</p> <p>障害者を支える視点での、地域包括支援システムに関する考え方をどこかに入れたほうが良いと思います。</p>	<p>精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築については26ページに記載しておりますが、ご意見を踏まえ、障害者計画の基本目標にも追記します。</p>